



来て/見て/住んで/
Yamakita

議会だより

議会の構成 … P.2

定例会・臨時会 … P.3~4

審議結果 … P.5

一般質問 … P.6~9

No.158

再生紙を使用しています。

議会人事決まる

議長

本杉 博是



去る5月14日の臨時議会において町議会議長に選任されました。あらためて責任の大きさを痛感しております。

して、微力ではございますが、誠心誠意努力する所存であります。山積する懸案に公正・公平、責任ある議会運営に努めてまいります。

議会と執行機関が一体となって山北町の発展と住民福祉の向上のため、連携を取りながら議会活動に邁進してまいりますので、皆様の一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

副議長

岩本 章治



5月14日の臨時議会において、議員各位のご推挙により副議長に選出されました。責任の重大性を認識し、公正・公平を旨に厳しさの中にも円滑に議会が機能するよう議長の補佐役として努めてまいります。

議会と執行機関が力を合わせ、活力ある町にしなければなりません。後期基本計画の達成に、皆様の知恵とご協力をいただきながら、明るい展望が開ける努力を傾注することを申し上げます。就任のご挨拶といたします。

総務環境常任委員会



委員長 茂木 猛



副委員長 牧田礼二



湯川裕司



川村俊治



池谷荘次郎



岩本章治



小菅光雄

福祉教育常任委員会



委員長 瀬戸恵津子



副委員長 熊澤友子



佐藤光男



石田進二



杉本君雄



細川哲郎



本杉博是

議会運営委員会

委員長 川村 俊治

副委員長 熊澤 友子

委員 石田 進二

委員 茂木 猛

委員 瀬戸恵津子

委員 岩本 章治

議会だより編集委員会

委員長 杉本 君雄

副委員長 池谷荘次郎

委員 川村 俊治

委員 熊澤 友子

委員 茂木 猛

委員 瀬戸恵津子

監査委員

細川 哲郎

足柄上衛生組合議会議員

本杉 博是

瀬戸恵津子

足柄消防組合議会議員

本杉 博是

茂木 猛

足柄西部清掃組合議会議員

本杉 博是

岩本 章治

牧田 礼二



平成21年第2回定例会

平成21年第2回定例会が6月9日から11日までの3日間開催されました。本会議では条例改正、一般会計の補正予算、皆瀬川浄水場管理棟改修工事請負契約等が審議されいずれも原案通り可決されました。

また、20年度予算の21年度への繰り越しなど報告4件がありました。肝炎対策のための基本法の制定を求める意見書の採択を求め、陳情を採択し国に意見書を提出することになりました。

一般会計補正

緊急雇用対策等

歳入歳出それぞれ2915万円を追加し、総額を48億6968万円とするもので、主な内容は国の緊急経済対策における雇用対策事業事業費交付金です。

事業としては山北、岸、三保幼稚園のプレイルームにエアコンを設置する。新型インフルエンザ対策としてマスクを購入する。桜並木の枝切り及び消毒。町道の路面や側溝の清掃等を行います。

質疑

川村議員 緊急雇用創出交付金は、6カ月の仕事がある3年間あると考えてよいか。

答弁 基本的にはそのとおりです。緊急雇用は、今年、町道等の側溝清掃、来年度は農道、林道の側溝清掃と年度ごとに考えています。

川村議員 新型インフルエンザ対策事業で、マスクを購入して児童・生徒に配布するが、消毒液などマスク以外の購入の考えはないか。

答弁 1市5町の連携もあり、協調しながら状況判



インフルエンザ対応のマスク

断をする中で、マスクのみを計上しました。

佐藤議員 緊急雇用対策事業で、桜の木の管理とは具体的に何か。

答弁 中橋からの桜並木のテングス病等の枝きり及び毛虫の消毒委託料です。

佐藤議員 緊急雇用対策

で、道路の側溝の整備や小中学校の環境整備があるが、どういふ形で事業主体に受けさせるのか。

答弁 民間の企業、NPO法人、生きがい事業団等を予定しています。ただ、この事業は、新たな雇用を



中橋付近の桜並木

生み出す内容なので、松田町にあるハローワークに決まった業者が求人募集を行い、申し込んだ方から面接して、新たな雇用を生み出すものです。

湯川議員 ウッドボイス事業について説明願いたい。



町産材を使ったウッドボイス事業

答弁 旧JA山北支店のビルを使い、町の特産品をつくるための事業です。新たな雇用を図り事務局2名体制で軌道に乗せたい。ただし、3年たった段階では、自立をしていただきたいと考えています。

池谷議員 中川休憩施設仮設進入路の設計管理委託費とは何か。

答弁 職員で設計等を行う予定であったが、大型バスなどを通す関係から荷重

計算が必要となり、業者に委託するものです。

池谷議員 箒杉公園の測量後は、どのような方向性を考えているのか。

答弁 地権者から無償で借りている土地の実測を行い、面積が確定した中で有料か、無償かを詰めていきたいと考えています。

瀬戸議員 ファミリーサポート事業を緊急雇用対策で行うのか。

答弁 指導員は緊急雇用でハローワークを通して新たな雇用として展開します。

工事請負契約

皆瀬川浄水場管理棟
(計装設備) 改修工事

昭和46年に完成し、38年間使用してきたが、計装設備、機器類の老朽化に伴い、更新及び改修工事を行うものです。現在の設備を稼働しながら工事を行うので給水には影響ありません。
指名競争入札の結果、荏原商事(株) 神奈川営業所が

1億2100万円で落札しました。工期は平成22年3月19日です。



浄水場管理棟

条例の改正

山北町国民健康保険税

地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、国民健康保険税条例を改正する必要があります。

陳情

肝炎対策のための基本法の制定を求める意見書の採択を求める陳情

この陳情が肝臓病患者会、B型肝炎訴訟原告団及び被害肝炎訴訟原告団から提出され、福祉教育委員会で審

査を行った結果、意見書を提出すべきとの結論になり、本会議においても承認されたので、山北町議会議長名で内閣総理大臣等に意見書を提出しました。

陳情と意見書の概略

国では、平成20年度から新たな肝炎治療7か年計画を実施しているが、法律の裏付けがない予算措置で実施している為、350万人

を超えるB型、C型ウイルス肝炎患者・感染者やその家族は大変不安定な状況におかれています。多くの方は、輸血や血液製剤の投与や注射針の共用など医療行政のミスが原因で治療も長期にわたっています。このような状況を改善していく

ため、肝炎対策全体の総合的な推進を図る肝炎基本法の制定を求めるものです。

臨時会を開催

第3回臨時会

5月14日に開催されました。議題は平成20年度一般会計の補正予算と山北町税

条例の改正に係わる専決処分承認の承認ほかです。

専決処分の承認

税条例は地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い改正したものです。

平成20年度一般会計の補

正は、地方譲与税、地方交付税などの額の確定に伴い、剰余金を財政調整基金へ積立てたものです。

また、平成21年度山北町

老人保健医療特別会計の補正予算が提案されました。平成20年度に支出すべき医療費に係わる国庫支出金が平成21年6月までずれ込んでしまつたため、21年度歳入の繰上充用をするものです。

議長交代と議会構成変更

引き続き議会の構成変更が行われました。結果は前述の通りです。

第4回臨時会

5月28日に開催されました。議題は条例改正2件です。

特別職(町長、副町長、

教育長)の6月の期末手当を0.2ヶ月分減額するも

のです。また、一般職についても国における一般職の給与に関する法律の一部改正に伴い、6月の期末手当を0.2ヶ月分減額するものです。

第5回臨時会

7月3日に開催され、一般会計と商品券特別会計の補正予算を審議しました。

一般会計補正予算は、国

の平成21年度緊急経済対策補正予算から、地域活性化・経済危機対策臨時交付金として山北町へ交付された1億3906万円を含む2億1887万円を追加し、予算総額5億8855万円とするものです。

実施される主な事業は保

育園の便器洋式化、保育室・プレイルームへのエアコン



保育園のプレイルーム

設置。安全安心のまちづくり事業として河川・水路の改修工事や老朽化した町営住宅の撤去工事。地域要望の農林道や用水路の改良工事。教育環境の整備として幼稚園へのエアコン設置、

小・中学校職員用パソコン整備。地域活性化推進事業で各種施設の改良工事等。子育て支援や地球温暖化対策事業などが提案されまし

た。



老朽化した町営住宅

約です。細川議員 携帯電話はこれで山北町全域が網羅されるが、地上デジタルの難視聴地域の解決には対応しないのか。

答弁 地上デジタルへの対応は、各地域の組合負担です。すでに対応しているため、公平性の面から引き続き組合で対応をお願いしたい。

なお、これには国、NHKの補助も出ている。

岩本議員 中小企業への信用保証料が追加されたが、当初予算での利用状況はどうか。

答弁 100万円の予算に対し、9件88万8000円利用しています。さらに追加があると見て15件分補正計上しました。

商品券特別会計補正予算

は5月に発売したプレミアム付商品券が完売したので、新たに2000万円分を追加発売するものです。発行については、10月を目安に検討しています。

質疑

茂木議員 携帯電話のアンテナを町が立てて、今後の費用発生にどう対応するのか。

答弁 本来は事業者が立てるものだが、採算性から国・県の補助を得て町が建てます。以後のメンテナンスはすべて事業者が行う契

審議した議案と議員の賛否

平成 21 年第 2 回定例会

議案番号	議案	議員名 (議席順)	結果	佐藤光男	湯川裕司	川村俊治	熊澤友子	池谷荘次郎	石田進二	杉本君雄	細川哲郎	茂木 猛	瀬戸恵津子	岩本章治	牧田礼二	小菅光雄
				結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	
52	山北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
53	平成 21 年度山北町一般会計補正予算 (第 1 号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	平成 21 年度皆瀬川浄水場管理棟 (計装設備) 改修工事請負契約の締結について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情 9	「肝炎対策のための基本法の制定を求める意見書」の採択を求める陳情		採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 3	肝炎対策基本法の制定を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 7	平成 20 年度山北町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について		報 告 の み													
報告 8	平成 20 年度山北町後期高齢者医療特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について		報 告 の み													
報告 9	平成 20 年度山北町土地開発公社事業報告及び決算報告について		報 告 の み													
報告 10	平成 20 年度財団法人山北町環境整備公社事業報告及び決算報告について		報 告 の み													

報告については、採決の対象となりません。

平成 21 年第 3 回臨時会

議案番号	議案	議員名 (議席順)	結果	佐藤光男	湯川裕司	川村俊治	熊澤友子	池谷荘次郎	石田進二	杉本君雄	本杉博是	茂木 猛	瀬戸恵津子	岩本章治	牧田礼二	小菅光雄
				結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	
報告 5	専決処分の承認について (山北町税条例の一部を改正する条例の制定について)		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 6	専決処分の承認について (平成 20 年度山北町一般会計補正予算 (第 9 号))		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
48	平成 21 年度山北町老人保健医療特別会計補正予算 (第 1 号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成 21 年第 4 回臨時会

議案番号	議案	議員名 (議席順)	結果	佐藤光男	湯川裕司	川村俊治	熊澤友子	池谷荘次郎	石田進二	杉本君雄	細川哲郎	茂木 猛	瀬戸恵津子	岩本章治	牧田礼二	小菅光雄
				結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	結果	
50	山北町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51	山北町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成 21 年第 5 回臨時会

55	平成 21 年度山北町一般会計補正予算 (第 2 号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
56	平成 21 年度山北町商品券特別会計補正予算 (第 1 号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、●は反対を表しています。議長は、採決に加わりません。

一般質問

※質問者本人が
原稿を作成し
ています

子育て支援

Q ▶ 子どもの居場所を求めて

A ▶ 前向きに取り組んでいます



杉本 君雄議員

親が安心して働き、山北町で子育てして良かったと思えるまちづくりと災害に備えるの対応は。

質問 学童保育に入れない待機児童の対応は。

答弁 保護者会との話し合いを持った結果、2名の児童を受け入れることになりました。児童数に合った広さの新たな施設を確保する予定です。

質問 学童保育料を公設並に見直す考えは。

答弁 他町との比較や人数的な推移を見た中で見直しを検討します。

質問 学校の空き教室の活用は。

答弁 日常的に児童生徒が全く使うことがない教室を意味しますので、現在では、空き教室はありません。

災害に備えるの対応は

質問 デジタル地域防災無線機の活用は。

答弁 携帯機は71局配備し、19局を孤立した場合が想定される地区に配備し、災害対策本部と連絡がとれるようにしました。

21年度は、停電により電気の供給が止まった場合を想定し、バックアップする電池パックを配布する予定です。

質問 捜索救助犬ボラティアとの進捗状況は。

答弁 救助犬の重要性を町民に認識していただくため、今年度は町と岸連合自治会で行う合同防災訓練の中で実施する計画です。

質問 支援体制は。

答弁 捜索救助犬の出勤に関する協定を締結する方向で検討しています。

質問 無線愛好者との協力体制は。

答弁 現在、22名の方に登録して頂いておりますが、今後は広報紙等により登録のお願いをします。防災訓練の時に中継訓練をお願いしています。

質問 落橋等の心配箇所の点検とその対応は。

答弁 町道の全線の橋梁は55橋あり、そのうち落橋防止が完成しているのが10橋のみでありますので、できることからから実施しています。

質問 萩原地区の堀割橋も点検が必要。

答弁 修繕計画を立てて実施します。

危機管理

Q ▶ 新型インフルエンザへの対応は

A ▶ 県・近隣市町と連携して取り組んでいる



川村 俊治議員

質問 町は新型インフルエンザ発生時の行動計画を策定しておらず、県の計画に準じて行動すると思うが、町民への感染予防措置をどのようにしているか。

答弁 庁舎内に新型インフルエンザ対策会議を立ち上げ、町内の幼稚園、保育園、小・中学校及び山北高校の児童、生徒の毎日の健康状態の調査結果を確認している。町内福祉施設への入居者の健康状態の確認も行っている。

質問 職員が感染したら窓口業務を閉鎖する措置が必要になるかもしれないが、町の業務が麻痺する事が考えられる。職員に対する感染予防措置はどうしているか。

答弁 国から出された庁舎の入口等に速乾性アルコール製剤を設置する、対面で業務を行う場合にはマスクをするなどの対策は検討しましたが、県下での感染事例が少ないので実施していない。感染拡大時には即対応できる体制をとっている。

質問 会議への出席とか公共交通を利用する時の対策は考えているか。

答弁 夏に向かい収束しているが、秋から冬にかけての感染が怖い。油断せず体制を維持する。

質問 町民への感染予防、啓発活動はどうか。

答弁 全戸にチラシを配布し、注意を促している。

質問 感染者が出た場合の薬やワクチンの状況はどうか。

答弁 ワクチンは開発されていない。タミフルは県で72万人分が備蓄されている。

質問 町としての行動計画を策定する必要はないか。

答弁 県の行動計画を準用する形で策定作業を行っている。

質問 行動計画は生活圏を共有する広域で取り組む必要はないか。

答弁 足柄上県政総合センターが事務局となり1市5町の対応について連携を図っている。

答弁 通常の注意を行う。山北だけ特別なことはできない。

質問 国内感染のピークは過ぎたので安心してよいと考えるか。

答弁 夏に向かい収束しているが、秋から冬にかけての感染が怖い。油断せず体制を維持する。

質問 町民への感染予防、啓発活動はどうか。

答弁 全戸にチラシを配布し、注意を促している。

質問 感染者が出た場合の薬やワクチンの状況はどうか。

答弁 ワクチンは開発されていない。タミフルは県で72万人分が備蓄されている。

質問 町としての行動計画を策定する必要はないか。

答弁 県の行動計画を準用する形で策定作業を行っている。

質問 行動計画は生活圏を共有する広域で取り組む必要はないか。

答弁 足柄上県政総合センターが事務局となり1市5町の対応について連携を図っている。

財政問題



湯川 裕司議員

Q ▶ 地方公会計改革の取り組みは

A ▶ 20年度決算から財務4表を作成する

質問 財務4表(貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書及び純資産変動計算書)の町の進捗度合いは。

答弁 総務省から人口3万人未満の地方公共団体も予定より2年早い平成20年度決算から財務4表を作成するよう要請があります。固定資産の時価評価に改める基準モデルの作成が困難なため当面は取得原価で積算する改定モデルで対応し、遅くとも22年度決算から基準モデルに切り替えようと考えています。

質問 複式簿記は庁内でどの程度の方が理解しているのか。

答弁 今現在は複式簿記を行っているのは、水道企業会計だけで、そこに携わった職員は多少理解していると思います。

質問 行政コスト計算書、資金収支計算書はどのようなものとして捉えているのか。

答弁 行政コスト計算書は各自治体の体質が反映されるデータだと思えます。資金収支計算書は資金面での健全化が把握できる資料だと思います。

質問 民間では行政コスト計算書は損益計算書、資金収支計算書はキャッシュフロー計算書にあたるものですが、4表のうちどれが一番重要だと認識しているのか。

答弁 貸借対照表のバランスが悪ければ問題なので、貸借対照表の方が重要だと思います。

質問 発生主義に基づく財務諸表の作成で町の方角性と具体策は。

答弁 未収金や未払金、引当金など多くの課題を解決するのに相当の時間が必要です。
質問 町の普通財産のうち、遊休資産や未利用地に対する具体的取り組みは。

答弁 国から譲与された認定外道路及び水路敷の内、既に機能形態がなく、個人の土地の一部になっているものは払い下げを行っています。また売却可能な普通財産については、町有財産の処分を検討する組織を立ち上げ取扱基準の策定に取り組んでいきます。

学校統合



瀬戸恵津子議員

Q ▶ 山北町らしい教育環境の整備

A ▶ 22年度中に結論を出します

町長は将来にかかわる課題の1つとして、小・中学校の統合について平成19年10月に設置した山北町立小・中学校統廃合のあり方検討会に検討をお願いし、平成21年3月に最終提言をいただく予定と、施政方針の中で申されました。提言をいただき、町の方向性を出し町民説明会を開く予定との事ですが、今後の取り組みを伺います。

質問 現行合併特例法の期限を平成22年3月に迎える中での小・中学校統廃合計画の方向性を、どう考えるか。

答弁 学校統廃合と市町村合併の問題は密接な関係にあるが、国の市町村合併に対する見解は平成22年3月末まで一区切りとするといっておき、2市8町の合併検討会の進捗状況を見ると、学校統廃合の問題については時間をかけて、慎重に検討を進めていく事と考えています。

質問 計画を町民にどのような日程で説明するのか。

答弁 今年の4月20日に最終提言を受けて、庁内組織である学校統廃合検討会議で、スクールバスの導入や学校統

設整備等に伴う財政面の細かい検証等を行い、平成21年度中に学校統廃合実施計画案をまとめる予定です。この計画案をもとに、平成22年度に地域説明会を予定しています。



質問 実施計画の策定はいつになるのか。

答弁 計画案は説明会等で町民からの意見を尊重し、合意を前提とし、平成22年度中に策定する予定です。

質問 どの課がやるのか。リーダーシップを発揮してほしいか。

答弁 政策秘書課です。具体的な方針が決まれば、学校教育課とか担当課におろします。22年度中に結論を出すという事を目指し取り組みます。

生活環境



池谷 莊次郎 議員

Q ▶ 生ごみ・資源ごみ等の集積箇所周辺の安全確保

A ▶ 場所を限定した中で対応を考えたい

質問 山北町では、生ごみ及び資源ごみ等の分別に対し、住民が積極的に協力し、他市町に対し比較にならないほどです、非常にありがたいことです。

しかし、集積所を見ると、歩道、道路の片隅が指定場所となり、半日以上にわたり歩道よりはみ出し、安全・安心の面から、歩行者に支障をきたしています。観光立町として、客を迎える立場からしても感心できるものではありません。

集積場所の安全な場所への変更、変更に係る補助、統一した容器の整備等について、町長の方針を伺います。

答弁 町民の皆様は分別意識が高く、4品目13種類に分別していただいています。特にペットボトルは国内の指定法人に引き渡している中で、年に1回の品質検査が行われますが、山北町は最高のAランクを頂いています。

キャップつきのボトルが1%以下や汚れたボトルが0.5%以下といった厳しい



道路にあふれたごみ

い基準を優にクリアしていません。

質問 質問に対しては、通常のステーション279箇所、リサイクル146箇所有り、道路わきや歩道を利用しての箇所が多数あります。

危険な箇所や使い勝手の悪い箇所については、随時自治会からの要望に基づいて相談協議しています。

質問 今朝も、歩道にいつぱいでした。完全に人が車道を歩かなければならない状態でした。通学路を塞いでしまうようなことを、自治会だけに任せていいのか。安全・安心を確保するのであれば多少なりの補助が必要ではないか。一部の自治会では、予算が無いからどうしようもないと聞きました。

答弁 早急に生活環境課で調べます。補助金については、対応できる範囲のものと考えています。

定住対策

Q ▶ 新東名建設に伴う移転について

A ▶ 町内移転を積極的に働きかける



石田 進二 議員

質問 中日本高速道路株式会社の説明では共和・明日香沢地区の全戸が移転を余儀なくされると説明があった。人口減少に歯止めをかけるためにも町内移転を積極的に説明すべきである。

答弁 当町にとって定住対策は最重要課題であり、町内移転を選択肢に含め、情報提供等を積極的に行っていきます。

質問 早期に説明を。

答弁 中日本高速道路株式会社が進める用地測量・調査から用地補償説明の段階を経た上で、密接に連絡調整を行いながら、代替地の確保に取り組んでいく。

町設置型浄化槽について

三保ダムより上流の水源地域で、かながわ水源環境保全・再生実行5ヵ年計画で、町設置型浄化槽設置事業が実施されている。

質問 浄化槽の耐用年数は。

答弁 環境省の調査結果に基づき使用実績は30年とされている。

質問 耐用年数後の問題は。

答弁 県としかるべき契約をとりつける方向で進めていきます。

質問 保守点検、清掃法定検査の維持管理は。

答弁 町設置型浄化槽です。公共下水道と同じように使用料を徴収し維持管理等に充当する。具体的には4ヶ月に1回の保守点検、年1回の法定検査、年1回の清掃を町の委託業者が実施する。

質問 浄化槽の大きさは建築物の用途及び床面積ではなく、現在生活している人数でできないか。

答弁 建築基準法に基づくもので、人数による浄化槽は設置できない。

質問 自然環境の保全・水源涵養機能の維持及び河川・ダムの水質保全を守るため観光客に水源地域の大切さのパンフレットを配布すべきである。

答弁 県内外から訪れる観光客に認識していただくため、県及び観光協会と連携し、パンフレットを配布していく。

水源環境保全



岩本 章治議員

Q ▶ 水源税を恒久的制度に

A ▶ 積極的に働きかけます

質問 この世に存在するものは全て大切だが、中でも空気が・水はずば抜けている。

県の水源環境税は環境を守り、雇用確保に結びつき、県西部自治体には有り難い制度です。新鮮な空気・水を永遠に確保するには、田畑や森林等の機能を確実に活かす事が重要です。

丹沢湖周辺に山北町町設置型浄化槽を導入し、水質汚染防止に務めている事は絶賛されるべきであります。しかし、時限的の制度が終了した際、施設の維持費は大きな負担になると思われま

す。山北町の住民は酒匂川本流水を使用することは僅か、大半は横浜、川崎地域に送水されています。炭酸ガスを吸収、酸素を生み出し、浄化力、保水がある

田畑や森林の荒廃を防がなくてはいけません。温暖化防止を含め、環境を守る水源税を、恒久的な制度に働きかける考えがあるか伺います。

答弁 浄化槽の維持・保守は、環境税で一基当たり

年間約10万円充当されており、5カ年を経過した後も継続して交付金の対象となるよう要望してまいります。

恒久的の制度についても森林は温暖化防止、国土保全、災害防止等環境保持の機能を有しています。しかし、林業を取り巻く現状は厳しく、町は国・県の補助金や環境税を活用して、森林づく

り協力協約促進事業、水源環境保全・再生市町村交付金等に取り組み、森林所有者が整備を行える支援や補助を行っています。

水源地域である当町として、県に恒久的な制度への働きかけを積極的に務めてまいります。

質問 炭酸ガスの抑制にもつながる、太陽光発電・風力発電設備に水源税の活用を考えは。

答弁 水源税とは別に、国・県の個人対象の助成制度に沿って、町も導入し易く準備をします。

健康と環境



熊澤 友子議員

Q ▶ 女性のがん対策とエコ対策について

A ▶ 受診率の向上と健康増進に取り組みます

乳がん検診と子宮がん検診の推進について

質問 我が国では、一年間に乳がんで1万人、子宮けいがんでは2,400人の方が亡くなっており、乳がん検診では、マンモグラフィによる検診が死亡率を減らすことに有効的であるとされており、また、子宮けいがんは20代から30代の若い女性に急増しておりますが、検診の受診率が低い

ため、早期発見・早期治療ができません。本町でも、受診率の向上に向けて取り組むべきだと思いますが、町長の考えを伺います。

答弁 受診率向上に向けて、乳がんと子宮がん検診をセットで受けられる集団検診を実施し、集団検診の1日を土曜日に当て、休日検診を実施しております。今後はなお一層広報等で周知していきたい。

質問 乳がんや子宮けいがんの検診に対して、年代別に無料クーポン券の発行や、健康手帳の交付が、国の経済対策の一環として、盛り込まれました。町の取

り組みを伺います。

答弁 受診率の向上や町民の健康増進につながるよう積極的に取り組んでいくとともに、国の施策を十分に配慮した中で検討します。



向原街区公園の太陽光発電

太陽光発電の補助金制度について

質問 国の景気対策での、この補助金制度を、町では取り組まなかったようですが、今後の考えは。

答弁 平成21年度早期に補正予算を計上する考えで進めており、町の補助額は、県と同額のキロワット当たり3万5000円で、上限は12万円を予定しています。

質問 国は21年3月31日までの期間を決めているが、町の考えは。

答弁 国も21年度も継続なので、来年度以降も1年2年で切るという考えは、今のところありません。

